

平成29年第5回（11月）瀬戸内市議会定例会

教育委員会行政報告

市長の行政報告に引き続き、教育委員会から行政報告をいたします。

○ ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2017大賞受賞について

これからの図書館のあり方を示唆するような先進的な活動を行っている機関として、瀬戸内市民図書館もみわ広場が「ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2017」において大賞を受賞しました。また、最終選考会の来場者の投票により決定される、オーディエンス賞も併せて受賞しました。

今回、大賞を受賞した理由は、市民への情報公開や協働による計画づくりなど、的確な整備プロセスを経たことと、テーマ配架や地域郷土資料と本の融合展示等、新たな図書館のあり方を示した点が評価されました。

こうした評価を踏まえて、今後も市民の皆さまの声に耳を傾けつつ、暮らしを支え、潤いをもたらす図書館となるよう、努力してまいります。

○ おかやま教育週間について

岡山県では、学校、家庭、地域社会が一体となって「地域の子どもは地域で育てる」という機運を盛り上げるため、毎年11月1日から7日までを「おかやま教育週間」としています。

本市では、各学校園の実情に合わせて、10月1日から11月30日

までの期間内を利用して教育週間の活動を行いました。各学校園では、授業だけでなく、地域や保護者とのふれあい活動など、工夫を凝らした学校開放を行っています。学校開放は、各学校の発表の場や地域の方々とのふれあいの場ともなっていることから、今後も学校、家庭、地域社会が一体となって子どもたちを育てていける大切な機会と捉えています。

また、学校開放を通して保護者や地域の方に子どもたちの活動や授業を自由に見ていただいたり、芸術鑑賞会や講演会などの行事に参加いただいたりすることで、学校の取り組みや子どもたちの活動を保護者や地域へ発信する場としても継続していきたいと考えています。

○ 瀬戸内市文化祭・備前長船菊花展の開催について

公民館を拠点としてさまざまな文化芸術活動を行っている個人・団体の方々による日頃の学習成果の発表として、10月・11月に邑久・牛窓・長船の3会場において瀬戸内市文化祭が開催され、各地域の特色のある展示や発表等が行われました。

例えば、邑久会場の中央公民館では、音楽いっぱい文化祭「歌はあなたのアナザーヒストリー・夢二の歌浪漫」と題して、岡山バッハカンタータ協会の女声合唱による子どもたちに残したい日本の歌や懐かしの流行歌を来場者と共に歌うほか、市民グループによるステージ発表や市民創作展が行われました。

また、今年で第31回を迎えた備前長船菊花展を10月15日から11月19日まで開催しました。展示会場には、市内外の菊づくり講座受講者や愛好家の皆さん97人による154点、1,025鉢の「市の花」菊が見事に咲き誇りました。11月4日から夜間のライトアップを行い、夜

の幻想美もご覧いただきました。

○ 備前長船刀剣博物館について

博物館では11月18日から来年の2月12日まで、テーマ展として「朝鮮通信使と日本刀」を開催しています。朝鮮通信使と日本刀との関係は、江戸幕府から通信使を通じて朝鮮国王に日本刀を贈答したことによります。

今回のテーマ展では、贈答用として日本刀制作を担った備中国の水田みずた国重くにしげなど有名な刀匠の11口の刀剣ふりを中心に、朝鮮通信使関連の文書や資料などを展示し、当時の日韓の文化交流の様子を紹介しています。

このたびの「朝鮮通信使に関する記録」のユネスコ世界記憶遺産（世界の記憶）登録の決定を機に、今まで展示をすることの少なかった朝鮮通信使に関わった刀工の作品等をテーマにするなど、今後様々な視点での展示を検討していきます。

○ 瀬戸内市立美術館について

10月21日から12月10日まで「緑川洋一展—山紫水明—」を開催しています。瀬戸内市出身の写真家・緑川洋一を取り上げるもので、40代から50代にかけて、「国立公園」をテーマに日本各地の美しい自然を撮影していた頃の作品を中心に、“色彩の魔術師”として知られる特殊撮影によって独自の色を表現した代表作などを紹介しています。

12月16日から1月14日まで、常設展として「佐竹徳・野平上展—自然へのまなざし—」を開催します。美術館所蔵の佐竹徳作品の大作を中心に、佐竹画伯を慕って共にオリーブ園の連作を手掛けた画家・野平

上の作品をあわせて展示します。

また、瀬戸内市協働提案事業として市内小学校等の来館時や、市民図書館での出張美術館で、美術に親しむ体験を通じた対話型美術鑑賞プログラムを行うことにより、瀬戸内市の文化色豊かなまちづくりを目指しています。

以上をもって、教育委員会の行政報告とさせていただきます。

平成29年11月28日

瀬戸内市教育委員会

教育長 柴崎 伸次